



No.35

令和4年
11月30日発行



北海道病院

だより

[Contents]

- P1.放射線診断科のご紹介
- P3.看護師の沖縄派遣について
- P4.認知症ケアチームのご紹介
- P5.老健夏祭り報告
- P6.新任医師のご紹介
- 災害救急指定日
- 今号の一枚～表紙写真紹介～
- P7.各科外来診療担当医師表

放射線診断科の ご紹介



放射線診断科 部長 杉浦 充

放射線診断科は一般的にあまり認知されておりません。人口当たりの放射線診断医の数は欧米と比べて1/3程度しかおらず、一般に少ないとされている産科や救急科よりも少ない日本で最もマイナーな臨床科です。ところが放射線装置があってそれを撮像する診療放射線技師と誰か医師がいればなぜか「放射線科」を標榜できます。さらに日本はCT/MRI装置が世界で最も普及し比較的小さな病院にもあることを考慮すると放射線診断医の指示なしで撮像される画像が圧倒的に多いのが実情です。実際当院に紹介されても前医の画像では診断が困難なため当院で再撮像をしなければならないこともあります。

〈実際の仕事内容は以下の4つです。〉

- ①CT/MRIといった高度診断機器において適応・放射線被曝を考慮した上で至適撮像法を決定し撮影を担当する診療放射線技師に指示を出す。
- ②撮像した画像から必要あれば再構成画像の追加を指示し読影を行う。
- ③Interventional Radiology(IVR):血管造影検査や透視下/超音波/CTガイド下に各種診断や治療を行う
- ④外来:装置を持っていない近医からのCT/MRI/核医学検査の依頼に対して、当院総合支援センターを通じて、当科診察にて画像診断に必要な情報を得て、検査について説明をして至適撮像法を選択/撮像をし、撮像した画像と読影レポートを郵送する。IVRの依頼があった場合は検査について説明をして入院にて施行する。

〈CT/MRIの読影〉

読影とは画像を解析して診断をすることです。しかしながら実は読影は撮像前から既に始まっており、依頼内容より造影剤使用の有無/撮像範囲や撮像法の決定/MRIではたくさんあるシーケンスの選択等して的確な指示の下撮像しないと、必要な画像が撮像されず診断困難となり誤診につながったり、無駄な被曝が増えたりする

ので重要です。実際「診断学」は日々進歩しておりアップデートが欠かせません、主に画像診断をしていない他科の医師が的確な指示を出すのは既に困難な状態となっております。

次にできあがった画像は依頼医が見たい臓器しか写っていない訳ではないので、読影の際は全ての科のあらゆる疾患に精通する必要があります。実際依頼医が知りたい所見よりもその患者さんにとってもっと大事な別の疾患が突然的に見つかることも日常茶飯事で、その場合治療方針が大幅に変更となります。

そして依頼医にとって他科のあまり詳しくない疾患に対して特に問題がないのか/経過観察が必要なのか/すぐに紹介をして精査や治療が必要なのかをサジェスチョンし、治療に役立ててもらって初めて真の「読影」となります。



CT



MRI

〈IVR〉

他科医/近医より依頼を受け適応があった場合に施行します。具体的には産後出血・腹腔内出血・下部消化管出血などに対する緊急動脈塞栓術、CT/USガイド下の組織生検/膿瘍ドレナージ、副腎静脈サンプリング、透析シャント狭窄に対する拡張術 等が多いです。



IVR

患者さんとの接点は比較的少ない当科ですが画像診断がレポートの向こう側にいる患者さんのために果たす役割は非常に大きく、各科の診療においては患者さんの役に立てるよう日々精進しております。

看護師の 沖縄派遣について

7階病棟副看護師長 岩本 英未

この度、沖縄県からの広域派遣要請を賜り、コロナ専用待機ステーションに2週間従事させて頂きました。日本全国から看護師が集まり、個々の経験値や持っているスキル、看護観の違いはありますが、看護師同志が同じ目的を持つて多角的な視点でケア方法を模索し、創意工夫することでより質の高いケアが提供できると実感しました。

実際のケアとしては、バイタルサイン測定、食事・排泄等の日常生活援助、輸液管理と病棟勤務とほぼ変わらない内容でした。入所される方々は小児から高齢者まで幅広いですが、独居世帯、老々世帯、施設クラスターによる高齢者の入所者が特に多くを占めていました。高齢の方は、生活の場のマンパワー不足や家族の介護力低下によって隔離期間を終えても停留していました。

今回、病院や介護施設等だけでなく、インフォーマルサービスを活用しながら、可能な限り住み慣れた場所へ早期に戻れるよう、地域連携の重要性を再確認する機会となりました。当院もコロナウイルス感染症専用病棟を有しており、地域に必要とされる病院であり続けるためにも地域と連携をとりながら患者様に安心安全なケアを提供できるよう今後も努めて参ります。



認知症ケアチームの ご紹介

看護師長 柴田 えり奈

認知症ケアチーム(DCT) ※DCT=Dementia Care Teamは、認知症による行動心理症状(BPSD)やコミュニケーション困難、また身体疾患の治療への影響が見込まれる入院患者さんに対して、認知症症状の悪化を予防し、身体疾患の治療を円滑に受けられることを目的に活動するチームです。認知症ケアの実践力の定着・向上を図り、認知症を有する患者さんが最善の医療を受けられ、安心して療養生活を送れることを目指しています。

認知症ケアチームの主な構成メンバー

- ・医師:古家 乾院長
- ・認知症看護認定看護師:柴田 えり奈 認知症看護教育課程修了者:岩本 英未
- ・社会福祉士:山後 奈緒子

活動内容

1. 病棟ラウンド・カンファレンス(週1回)

認知症看護認定看護師を中心に病棟ラウンド・カンファレンスを行い、病棟スタッフと協働してより良い療養生活が送れるようサポートしています。

2. 認知症の症状に対する環境調整、ケアの提案

行動・心理症状(BPSD)の要因や患者さんのニーズを探り、対応策、方法について提案を行っています。また、不安や混乱を防ぎ安全な環境調整や、患者さんのできる能力を活用するケアについて検討し提案をしています。

3. 適切な薬剤調整の提案

治療薬の整理や、非薬物療法の効果が乏しい場合は、薬剤投与について提案を行っています。

4. 身体抑制の解除に向けた取り組みの助言

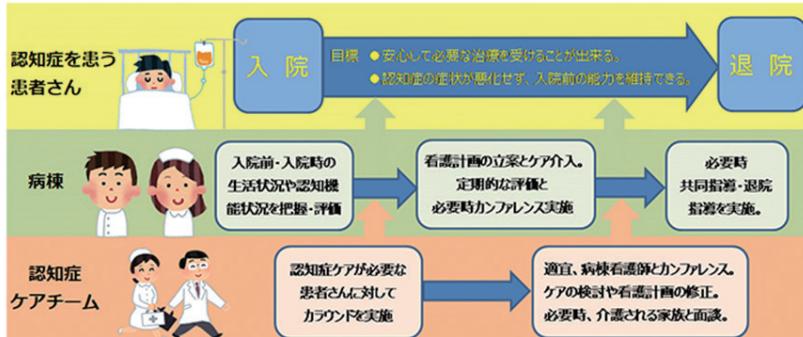
代替案について検討し、身体抑制を解除できるよう取り組んでいます。

5. 認知症ケアマニュアルの作成と改訂

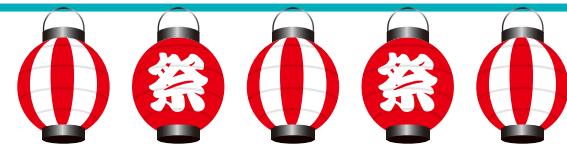
現場で活用できる認知症ケアマニュアルの作成と改訂に努めています。

6. 認知症ケアに関する研修会

病院スタッフの認知症に関する知識の向上を図り、認知症患者さんの視点に立ったケアが提供できるよう支援しています。



老健 夏祭り 報告



当施設では8月3日にフロアごとの夏祭りが開催されました。コロナウイルス感染症の影響でご家族との面会や外出が難しい中、ご利用者さんに少しでも四季を感じ、楽しんでいただきたいと思い計画をしてきました。

当日の昼食はかに飯が提供され、たくさんの方が完食されていました。普段とは違う食事に「今日は何かの記念日かい?」と不思議そうにしている方もいました。

食後の余興は、ハンドベル演奏、20代職員によるお神輿、電子ピアノでの夏にちなんだ曲の演奏、職員みんなで「よっちゃんれ」を披露しました。笑顔で手拍子をしている方や、涙を流しながら観覧している方もいて、大いに盛り上がっていました。

コロナウイルス感染防止のため、短時間での開催となりましたが、ご利用者さんが美味しそうに食べる姿や余興を楽しむ姿を見て、改めて行事の大切さを感じました。

来年もご利用者さんに楽しんでいただけるような夏祭りになるよう趣向を凝らして準備していくことを願っています。来年こそは地域の皆様にもご参加していただける夏祭りが開催できることを職員一同願っております。



新任医師の ご紹介



【病理診断科】

菊地 謙成(きくち のりあき)



10月より赴任致しました、病理診断科の菊地謙成と申します。
検査・治療の中で各科臨床医の先生方と協力し、皆様の健康維持のお役に立てればと思います。
宜しくお願い致します。

01

【消化器内科】

秋山 采慧(あきやま さえ)



10月より赴任致しました、消化器内科の秋山采慧と申します。
これまで旭川・岩見沢・帯広や札幌市内の病院で内科医/呼吸器内科医として勤務して参りました。
地域の皆様の健康をサポートできるよう日々精進して参ります。
至らぬ点も多々あるかと存じますが、どうぞ宜しくお願い致します。

02

【麻酔科】

大久保 陸(おおくぼ りく)



4月より非常勤で勤務しておりましたが、10月より常勤になりました麻酔科の大久保陸と申します。
現在卒後5年目であり、以前は北海道大学病院や砂川市立病院で勤務しておりました。
まだまだ不慣れなところがあり、また技術的にも未熟であるため皆様にご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、何卒宜しくお願い致します。

03

災害救急指定日

〈令和4年〉

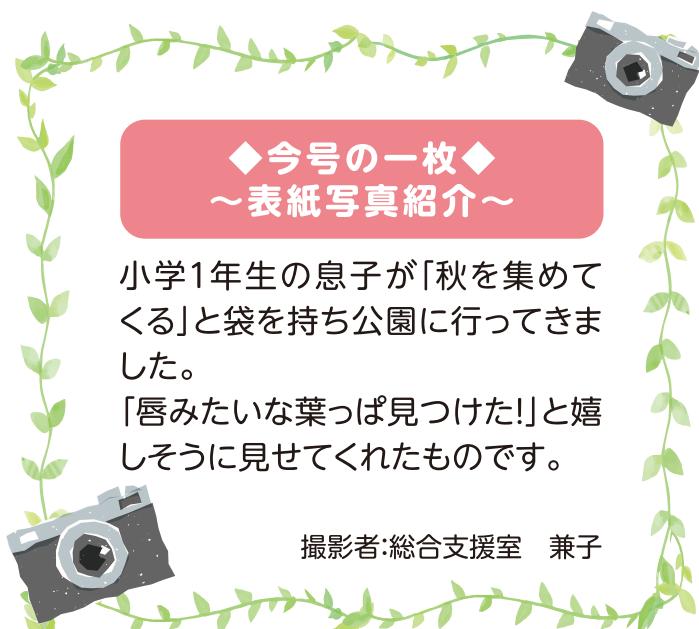
- 12月16日(金)、12月29日(木)
- 1月19日(木)、1月28日(土)
- 2月14日(火)、2月24日(金)
- 3月9日(木)、3月23日(木)

*災害救急指定日は、やむを得ぬ事情により変更する場合があります。毎日の新聞紙等でご確認ください。

◆今号の一枚◆
～表紙写真紹介～

小学1年生の息子が「秋を集めてくる」と袋を持ち公園に行ってきました。
「唇みたいな葉っぱを見つけた!」と嬉しそうに見せてくれたものです。

撮影者:総合支援室 兼子



JCHO北海道病院 各科外来診療担当医師

| 診療科 | 午前・午後 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|------------------|-----------------|------------------------|---------------|--------------------------|-------------------------------------|--|
| 総合診療救急科 | 内科系 午後(救急のみ) | 午前 | 北尾 直之 | 相澤 佐保里 | 前田 由起子 | 前田 由起子 |
| | | 秋山 采慧 | 秋山 由樹 | 加藤 政俊 | 田中 智之 | 伊藤 昂哉 |
| | 外科系 午後 | 午前 | 数井 啓蔵 | 正村 裕紀 | 正村 裕紀 | 数井 啓蔵 |
| | | 庄野／酒井／岩崎 (交代診療)(午後) | 岩崎 美憲(午後) | 庄野／酒井／岩崎 (交代診療)(午後) | 酒井 俊彦(午後) | 庄野 泰弘(午後) |
| 循環器内科 | 午 前 | | 高橋 将成 | 本居 美羽 | 井上 直樹 | 高橋 将成 |
| | 午 後(診療13:00～) | | | | | 木村 銀河 不整脈外来 (第3金曜日)(予約) |
| | | | | | | 木村 銀河 ペースメーカー外来(第1金曜日) |
| 心臓血管外科 | 午 前 | | | 吉田 俊人 | | |
| 呼吸器内科 | 午 前 | 1診 | 相澤 佐保里 | 原田 敏之 | 長井 桂 | 三田 明音 |
| | | 2診 | 水島 亜玲 | 谷口 菜津子 | 水島 亜玲 | 長井 桂 |
| 消化器内科 | 午 前 | 1診 | 古家 乾 | 桜井 健介 | 古家 乾 | 細田 峻一 |
| | | 2診 | 馬場 英 | 定岡 邦昌 | 菅野 究 | 定岡 邦昌 |
| | | 3診(予約) | 野口 卓郎[化学療法] | 合田 智宏[化学療法] | 竹内 啓[化学療法] | |
| 腎臓内科 | 午 後(診療14:00～) | | 坂本 直哉(予約) | | | |
| 膠原病内科 | 午 前 | | 山本 準也 | | 山本 準也 | 関 真秀 |
| | | | 志田 玄貴 | | 吉村 大 | 志田 玄貴 |
| 糖尿病・内分泌内科 | 午 前 | 1診 | 北尾 直之 | | 北尾 直之 | |
| | | 2診 | 牧野 圭祐 | 牧野 圭祐 | 國崎 哲 | 國崎 哲 |
| | (予約) | 1診 | 北尾 直之(14:00～) | | 北尾 直之(14:00～) | |
| | | 2診 | 牧野 圭祐(13:30～) | 國崎 哲(14:00～) | 牧野 圭祐(13:30～) | 國崎 哲(14:00～) |
| 内科 | 午 前 | 1診 | 大江 真司(予約) | 竹内 正 | 大江 真司(予約) | |
| | | 2診 | 前田 由起子 | | | |
| 小児科 | 午 前 | 1診 | 板倉 治 | 板倉 治 | 伏屋 菜穂 | 澤田 博行 |
| | | 2診 | 椿 淳子 | 椿 淳子 | 椿 淳子 | 椿 淳子 |
| | | 3診 | | 那須 敬 [新生児フォローアップ] | 中久保 佐千子(9:00～) [神経](月2回) | |
| | 午 後(診療13:30～) | 一般 | 板倉 治 | 板倉 治 | 加藤 はるか | 中島 泰志 |
| | | | | 椿 淳子 [内分泌] | 中島 泰志 [腎臓] [新生児フォローアップ、アレルギー] | |
| | | | | 加藤 はるか [喘息・アレルギー] | 予防接種[予約なし] (受付時間12:30～14:30) | 中久保 [神経](月2回) 永井[循環器](月2回) |
| | | 新生児 フォローアップ | 伏屋／恩田 | 那須 敬 | 赤城 秀紀(予約) | |
| 整形外科 | 午 前 | 1診 | 庄野 泰弘 | 庄野 泰弘 | 遠藤 健(第1・3週) | |
| | | 2診 | 酒井 俊彦(10:00～) | 酒井 俊彦 | 寺島 理代 | 寺島 理代 |
| | | 3診 | 岩崎 美憲 | 寺島 理代 | 岩崎 美憲 | 岩崎 美憲(10:00～) |
| 外科 | 午 前 | 一般 | 植木 伸也 | 数井 啓蔵 | 正村 裕紀 | 坂本 讓 |
| | | 専門外来(術前説明) | 肝・胆・脾外科 | 乳腺・甲状腺外科 | 胆石症外来 | 呼吸器外科(肺癌、気胸、膿胸) / 内視鏡外科 そけいヘルニア(脱腸)外来 |
| | 午 後(診療14:00～) | 予約 | 乳がん検診 | 乳がん検診 | 乳がん検診 | 乳がん検診 |
| | | 乳腺外来(予約) | | (第1・3週)富岡 伸之(第2・4週)田口 和典 | | |
| 泌尿器科 | 午 前 | 1診 | 高柳 明夫 | 幸前 和 | 高柳 明夫 | 出張医 |
| | | 2診 | 仙田 勝也(10:30～) | 仙田 勝也(10:30～) | 幸前 和(10:30～) | 幸前 和(10:30～) |
| | 午 後(診療14:00～) | 高柳 明夫 | | | 高柳 明夫 | 交代診療 |
| | | | | | | |
| 産婦人科 | 午 前 | 1診 | 山田 俊 | 小山 貴弘 | 佐々木 瑞恵 | 藤井 タケル |
| | | 2診 | 小山 貴弘(初診) | 佐々木 瑞恵(初診) | 藤井 タケル(初診) | 小田 泰也(初診) |
| | | 3診 | 藤井 タケル | 小田 泰也 | 山田 俊_前半/吉川 莉_後半 | 山田 俊 |
| | 午 後(診療14:00～) | 1診 | 吉川 莉(初診) | 佐々木 瑞恵 | 山田 俊 | |
| | | 2診 | | 交代診療(初診) | | 交代診療(初診) |
| | | 3診 | 助産師外来 | 助産師外来 | 助産師外来 | 交代診療(産後) |
| | | | | | | |
| 眼科 | 午 前 | 1診 | 藤尾 直樹 | 藤尾 直樹 | 藤尾 直樹 | 藤尾 直樹 |
| | | 2診 | 田中 瑞希 | 田中 瑞希 | 田中 瑞希 | 田中 瑞希 |
| | 午 後(診療14:00～) | 1診 | | | 藤尾 直樹 | |
| | | 2診 | | | 田中 瑞希 | |
| 耳鼻咽喉科 | 午 前 | 1診 | 藤原 智貴 | 藤原 智貴 | 藤原 智貴 | 藤原 智貴 |
| | | 2診 | 太田 亮[予約なし] | 太田 亮 | 太田 亮 | 太田 亮 |
| | 午 後(診療14:00～) | 1診 | | 藤原 智貴 | | 藤原 智貴 |
| | | 2診 | | 太田 亮 | | 太田 亮 |
| 皮膚科 | 午 前 | 1診 | 遠藤 元宏 | 遠藤 元宏 | 遠藤 元宏 | 遠藤 元宏 |
| | | 2診 | 松田 宇充 | 松田 宇充 | 松田 宇充 | 松田 宇充 |
| | 午 後(診療14:00～) | 1診 | 遠藤 元宏 | 松田 宇充 | | 遠藤 / 松田 (交代診療) |
| | | | | | | |
| 麻酔科(ペインクリニック・予約) | 午 前 | 実藤 洋一 | | 神田 知枝 | | 笠井 裕子 |
| 放射線診断科 | 午 前 | 杉浦 充 | | | 杉浦 充 | |
| 禁煙外来(予約) | 午 後(診療13:30～) | 長井 桂 | | | 原田 敏之 | |

《午前の受付時間》8:00～11:00(診療開始8:45～) 《午後の受付時間》12:30～15:30(診療開始は各診療欄をご覧ください)

担当医師、診療時間について変更になる場合がございます。

病院代表電話 : 011-831-5151 予約変更直通 : 011-831-5489(平日 9:00～16:00)

JCHO北海道病院

〒062-8618 札幌市豊平区中の島1条8丁目3-18

TEL 011-831-5151(病院代表)

URL <http://hokkaido.jcho.go.jp><https://www.facebook.com/jchohok>

(医療機関専用 : 総合支援センター直通)

TEL 0120-515-830 FAX 011-815-1005

↑ QRコード読み込みで
病院ホームページへ